

## ハロウィーンを楽しむ家庭はまだ3割。

### 小学校低学年までの子どもがいる家庭では半数以上が実施！

### 100円グッズで飾りつけ、食事は「デコ」より「かぼちゃ」が人気。

「オレンジページくらし予報」では、ハロウィーンに関するアンケートを実施いたしました。今、街や店頭はハロウィーン一色ですが、この秋、ハロウィーンを暮らしに取り入れている人は、全体の32.9%に留まっています。ただし、末子年齢が3～8歳の層では56.4%と半数以上が取り入れていると回答。すっかり定着したイベントに思われていますが、小学校低学年までの子どもがいる家庭に限定されていることが見えてきます。

ハロウィーンの飾りつけをしている家庭では、市販のアイテムを玄関やリビングに取り入れていることが多く、購入先は100円ショップが圧倒的の人気。ハロウィーンの過ごし方としては、ハロウィーンらしい料理やお菓子を食べる人が多く、手作りするのは「かぼちゃ料理」、購入するのは「かぼちゃを使ったお菓子」や「ハロウィーンらしい見た目のお菓子」という傾向が見られました。

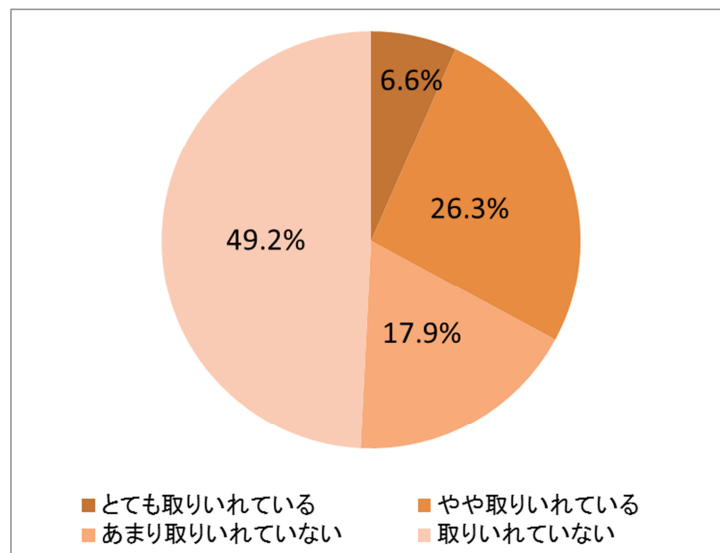
#### 【ダイジェスト】

**ハロウィーンを実施するのは子どもが小学校低学年まで。実施しない家庭が全体では49.2%。**

**飾りつけは玄関やリビングに多く、100円グッズで手軽に楽しむのが主流！**

**ハロウィーンで食べるのは「デコ派」よりも「かぼちゃ派」が多数。料理は手作り、お菓子は購入。**

Q. この秋、ハロウィーンを暮らしに取り入れますか？

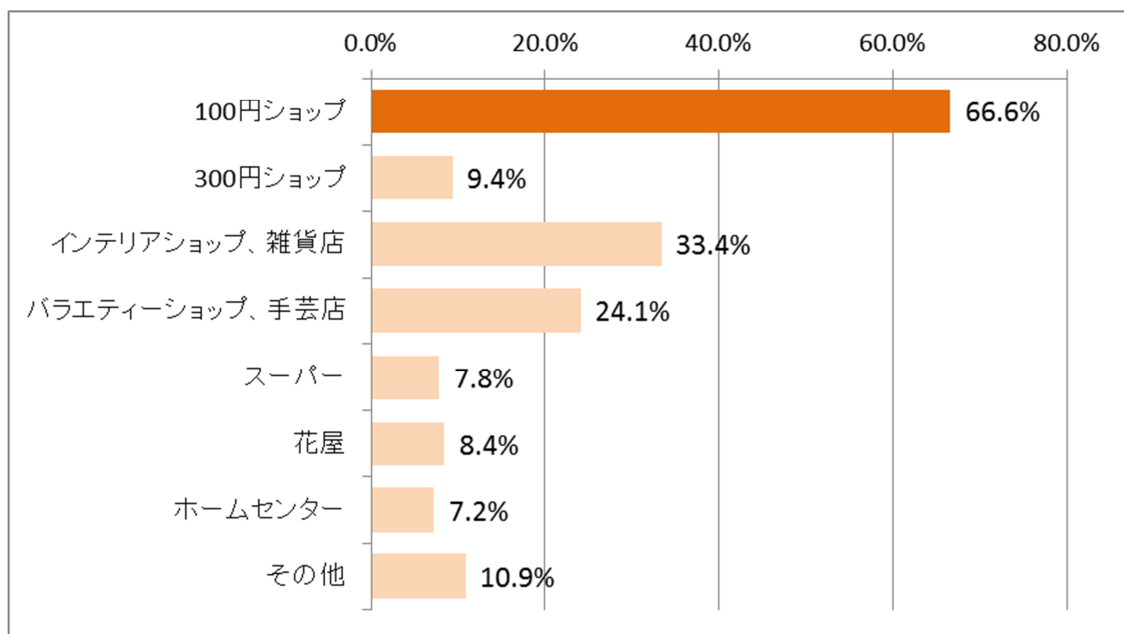


## ハロウィーンを実施するのは子どもが小学校低学年まで。実施しない家庭が全体では 49.2%。

この秋、ハロウィーンを暮らしに取り入れますか？という質問に対し、「とても取り入れている (6.6%)」、「やや取り入れている (26.3%)」と答えた人は合計で 32.9%で、「取り入っていない (49.2%)」が多数を占めています。街や店頭はハロウィーン気分があふれていますが、実施している人となるとまだ少数派なようです。

ただし、末子年齢が 3~8 歳の層では、「とても取り入れている (16.5%)」、「やや取り入れている (39.9%)」となり、合計で 56.4%と半数を超えます。末子年齢が 9~11 歳では、「とても取り入れている (2.9%)」、「やや取り入れている (42%)」と合計 44.9%と半数を切ることから、ハロウィーンは小学校低学年までの子どもがいる家庭で行われる、まだまだ限定的なイベントであることが見えてきます。

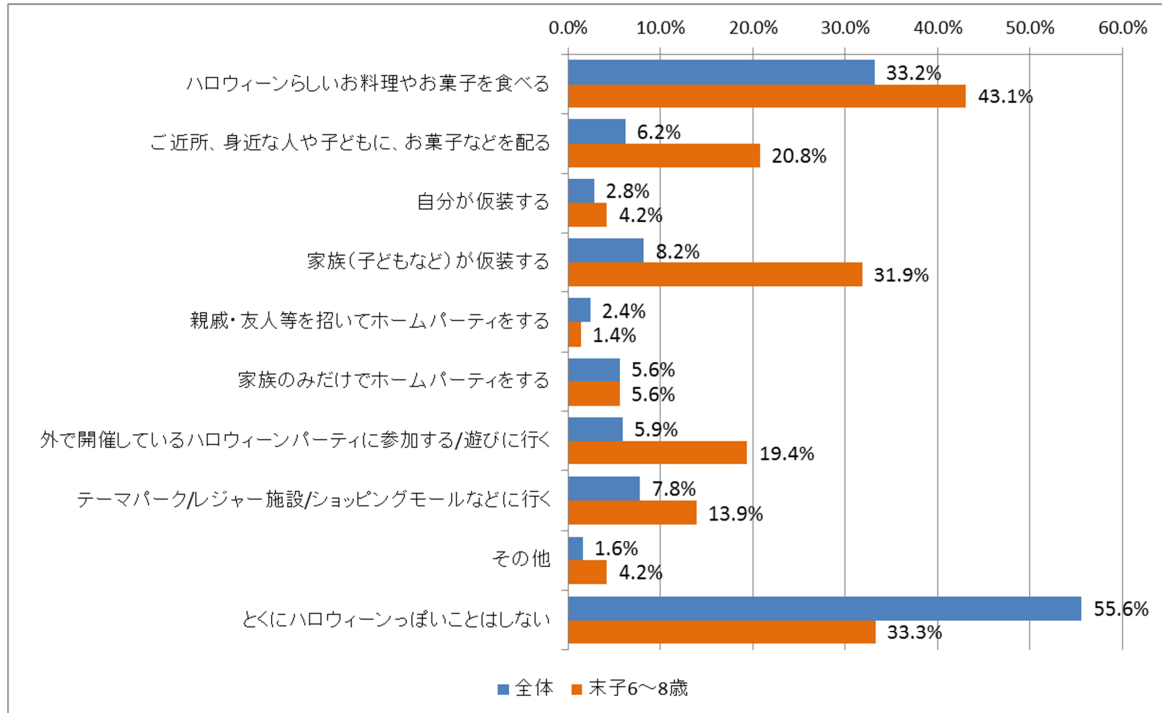
### Q. どこでハロウィーンの飾りや材料を購入しましたか？（複数回答）



### 飾りつけは玄関やリビングに多く、100円グッズで手軽に楽しむのが主流！

ハロウィーンの飾りつけをする家庭では、市販のアイテムを「玄関 (54.4%)」または「リビング (49.1%)」に飾る傾向が強く、手作り派やそのほかの場所に飾る派の回答を大きく上回っています。市販のアイテムの購入場所は、「100円ショップ」が 66.6%と圧倒的！「インテリアショップ、雑貨店 (33.4%)」「バラエティーショップ、手芸店 (24.1%)」が続きます。そのシーズンだけのアイテムなだけに、手ごろな値段で購入しやすい 100円グッズでお得にハロウィーンインテリアを楽しんでいる様子が伺えます。

## Q. この秋のハロウィーンの過ごし方を教えてください（複数回答）



### ハロウィーンで食べるのは「デコ派」よりも「かぼちゃ派」が多数。料理は手作り、お菓子は購入。

ハロウィーンの過ごし方を聞くと、「特に何もしない (55.6%)」が最多回答ながら、実施しているなかでは「ハロウィーンらしい料理やお菓子を食べる (33.2%)」が圧倒的です。「自分が仮装する (2.8%)」「家族 (子どもなど) が仮装する (8.2%)」と街をにぎわすハロウィーンの仮装の人気はいまひとつ。しかし、末子年齢 6~8 歳で見ると、「家族 (子どもなど) が仮装する (31.9%)」が大幅に増え、「ハロウィーンらしい料理やお菓子を食べる (43.1%)」につづき、第 2 位の回答となるのが特徴的です。

ハロウィーンらしい料理やお菓子を用意する人に聞くと、「手作りを用意 (25%)」と「市販品を買って用意 (25%)」がトップ。具体的には、手作り派は「かぼちゃを使った料理 (74.5%)」「かぼちゃを使ったお菓子 (62.2%)」の回答が多く、「ハロウィーンらしい見た目の料理 (31.1%)」「ハロウィーンらしい見た目のお菓子 (24%)」といった「デコ派」を大きく引き離しています。一方、市販品を買うのは、「かぼちゃを使ったお菓子 (61.3%)」「ハロウィーンらしい見た目のお菓子 (51.3%)」とお菓子の購入が目立ちました。

### アンケート結果詳細

- 調査対象：オレンジページくらし予報モニター会員・女性（有効回答数）1083 人
- 調査方法：インターネット調査
- 調査期間：2014 年 10 月 17 日～10 月 22 日

#### ● 「オレンジページくらし予報」について

オレンジページくらし予報とは、オレンジページ社のモニター会員約 6 万人の声を集めたりサーチ・コミュニティです。弊社のモニターには、〈一般女性よりも「食意識」「生活全般に対する意識」が高い〉とい

う特徴があります。くらし予報では、20代後半から50代の生活者の感じていることを引き出します。食意識を軸に対象者を6つのタイプに分類し、調査、比較検討することも可能です。WEB上でのアンケート調査、弊社のサロンを利用した座談会など、ご相談に応じて展開いたします。

●『オレンジページ』について

失敗なくおいしく作れるレシピ情報が支持され、創刊29周年を迎えた生活情報誌。30代～40代の主婦を中心に幅広い読者層を抱えています。発行部数=345,938部（2013年印刷証明書付発行部数）。

**この資料に関するお問い合わせ・取材お申し込み**

株式会社オレンジページ

メディア事業部 くらし予報担当

[kurashi@orangepage.co.jp](mailto:kurashi@orangepage.co.jp) Tel. 03-3436-8416

<http://www.orangepage.jp/service/monitor/>